

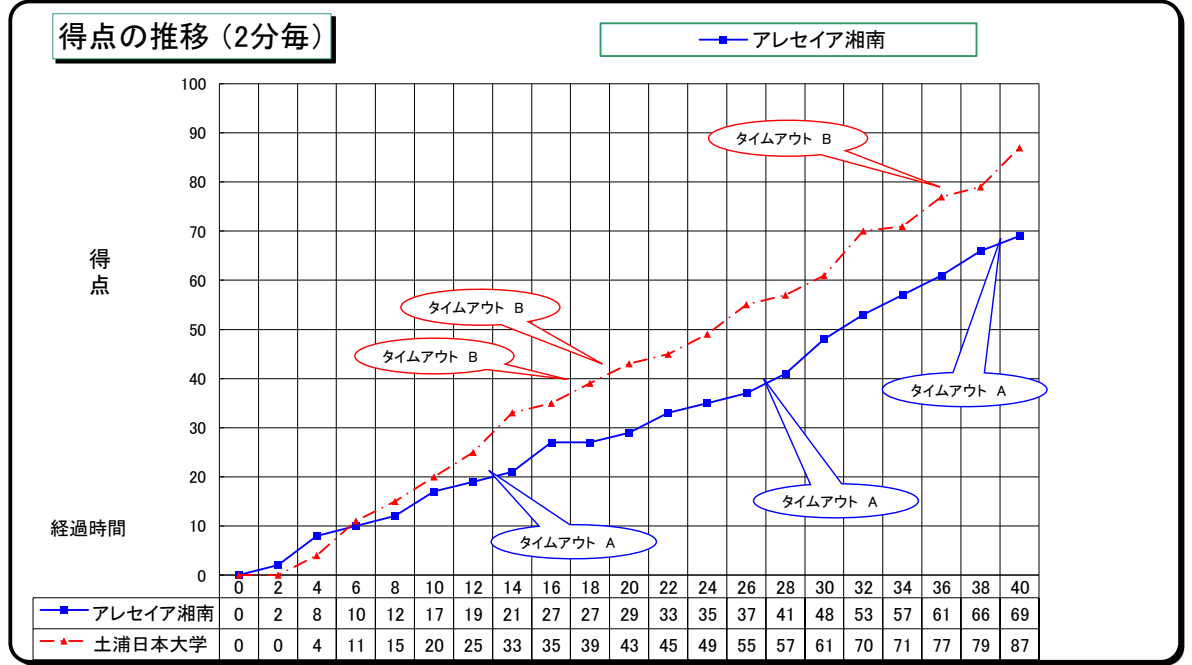
平成27年度 関東高等学校男子バスケットボール大会
兼 第69回 関東高等学校男子バスケットボール選手権大会
＜2回戦＞

平成27年 5月30日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会1日目	Bコート	第6試合 16:30～
＜チームA＞ アレセア湘南 神奈川	69 { 17 1Q 20 12 2Q 23 19 3Q 18 21 4Q 26 } 87	＜チームB＞ 土浦日本大学 茨城	主審: 渡邊 諭(指名) 副審: 阿久沢 尚夫(群馬)	

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
○	4	谷川 泰一					
◎	5	栗原 翼	6		3		1
◎	6	井上 陽喜	10		5		
◎	7	アブ フィリップ	10		5		3
◎	8	安達 虎太郎	28		14		
◎	9	井関 翼	3	1			1
○	10	吉岡 俊輝					1
	11	室川 和輝					
○	12	更科 幹	9	3			3
○	13	加藤 優汰					
○	14	幸川 大雅					
○	15	エマニエル オヌアチブ					
	16	草柳 陸					
○	17	キング 開					2
○	18	長谷 海図	3	1			1
コーチ		小田島 誠					
合計			69	5	27		12

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	山崎 純	17	2	5	1	1
◎	5	平岩 玄	19		9	1	3
○	6	軍司 泰人					
○	7	宮本 康平	2			2	
◎	8	杉本 天昇	25	1	8	6	
	9	山田 航希	2			2	
◎	10	松脇 圭志	12		5	2	
◎	11	菅原 暉	10		5		1
	12	大嶋 宏太					
	13	川村 裕太郎					
	14	田澤 龍					
○	15	土肥 シヤヒン					
○	16	大久保 海斗					
○	17	高松 駿斗					
	18	高原 晟也					
コーチ		佐藤 豊					
合計			87	3	32	14	5

◎: スターター / ○: 出場 / 3P: 3点シュート(本数) / 2P: 2点シュート(本数) / FT: フリースロー(本数) / Foul: パーソナルファウル



戦 評	記入者: 坂木 玄洋
-----	------------

第1P、土浦日大は3-2のゾーン、アレセアはマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、アレセア⑦アブはオフェンスリバウンドやダンクシュートなどでゴール下の強さを見せる。しかし、土浦日大は徹底してインサイドを守りディフェンスで少しずつ流れを引き寄せる。残り2分、アレセア⑦アブが2つ目のファウルでベンチに下がると、ここぞとばかりに土浦日大⑤平岩が連続で得点する。しかし、アレセアも⑤栗原のミドルシュートや⑧安達の3pシュートなどで反撃し17-20の土浦日大リードで第1P終了。

第2P、土浦日大が3-2ゾーンのディフェンスでプレッシャーをかけ続けてリードを広げる。残り7分、アレセアはタイムアウト後に⑦アブをコートに戻すがゾーンディフェンスの前にターンオーバーや24秒オーバータイムを取られて苦しい展開が続く。29-43で土浦日大がリードを保ち前半が終了。

第3P、アレセアは⑧安達のドライブインからの得点で追い上げるが土浦日大も⑧杉本や⑤平岩がインサイドで得点を重ねる。残り3分、アレセアはタイムアウト後にマッチアップオールコートディフェンスで積極的に仕掛けリズムを作ると、⑫木村の3pシュートや⑥井上のドライブインで追い上げる。48-60の土浦日大リードで第3P終了。

第4P、アレセアに傾きかけた流れを土浦日大④山崎がバスケットカウントやドライブなど連続得点で再び突き放す。アレセアはオールコートディフェンスを続け粘りを見せるが、土浦日大のディフェンスプレッシャーの前に得点を伸ばすことができない。残り4分、61-77でタイムアウトを取る。結局、土浦日大がディフェンスでアレセアのインサイドを封じ込め、69-87でAブロック準決勝へ駒を進めた。